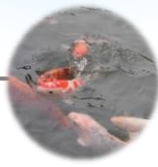


春を探しに、レッツゴー！

心地よい風と明るい陽の下での活動は
気持ちも体もハッピーな気分になります。

小規模はるかぜでは、季節感を味わうため春探しへ。

高橋稲荷神社近くの川では、去年は 80 匹弱だったこいのぼりが今年は 300 匹に増え、元気いっぱいになびいていました。朝から計画を立て、つつじ見学に出かけたり、石神山公園に行き、景色を眺めながらの歩行訓練をしたり。微笑ましく嬉しいひと時を過ごしました。



春の作品 第2弾

5月5日は子供の日。今回は端午の節句にちなんで、チラシや折り紙を使い、こいのぼり・菖蒲・かぶとの「壁掛け」を作ってもらいました。フレームはチラシで作成。かぶとを折りながら「ここまでしか分からん」「どがんだったかなあ」と思い出したり、聞いたりしながら悪戦苦闘。「家が寂しかけん、持って帰って飾ろう。孫が喜ぶばい。」と第2弾も大好評でした。



ベランダ菜園・ガーデニング

昨年からベランダ菜園・ガーデニングに取り組んでいます。暖かくなり、野菜の種類も増え、最近ではトマトが実をつけ始め、ナスビも花から実になろうとしています。ピーマンはやっと花が咲き始めており、どれも順調に成長しています。次回では収穫の様子をお伝えしたいと思います。

ガーデニングのお花も満開で、どんどん増えてきました。利用者さんと「わー、咲いとるね」とベランダで日光浴をしながら楽しんでます。



すきま散歩♪



看護小規模はるかぜでは、午前中に体操、午後からは個別のリハビリや、趣味活動をしています。昼食前はゆっくり過ごしてもらうこともありましたが、最近では昼前のすきま時間に外まで散歩をするようになりました。足の筋力を高めること、日光を浴びることも理由ですが、食事をおいしく食べてもらうことも狙いのひとつです。

季節のいい時期は、季節を感じるしっかり散歩のため外出もしています。今回のこいのぼり見学は大好評でした♪

